

令和7年度 新羽地区社会福祉協議会事業計画

事業名	説明
会報発行	① 「ふくしの和」を年1回1月に発行し、町内全戸配布します。 ② 賛助会員の方への情報開示のために、「社協ニュース」を年に数回発行し、活動団体への助成事業など、広報活動を活発的にを行います。 ③ 港北区社協ホームページ内に新羽地区社協のページを新たに開設しました。今後配布物にはQRコードを載せ、紙媒体から移行できるように努めます。またイベント等の案内のため、月1回の更新を計画しています。
研修・施設見学	福祉に対する気付きを深めるために研修を企画していきます。
児童福祉	新羽小学校・新田小学校の新入学児童へ、登下校時の交通安全を願って黄色い帽子を購入し、入学式で進呈します。さらに学校と協議しながら、新羽地区社協として支援できることはないか模索します。
在宅援護	独居高齢者世帯や見守り世帯などへ、新羽地区民生委員協議会会員が慰問品を持って訪問し、支援につながるようにします。
助成活動	助成金の申請型を継続します。活動団体の支援の充実を図ります。町内会に呼びかけ新規団体の掘り起こしを続けます。 <1>事業支援 ボランティア支援・子育て事業支援 子育てサロンたんぽぽにっば・ダイニング28（にっば）、その他の活動団体の活動に対して支援していきます。事業のよりよい充実と拡大を応援します。 <2>連合町内会との協力 住民の交流となる各行事へ助成します。 令和3年度から始まった第4期福祉保健計画（通称：ひっとプラン）の①健康づくり部会②情報発信部会③住民交流部会 の3部会の活動を、連合町内会と連携しながら支援していきます。 <3>その他の助成団体への支援 町内で活動している団体への助成を行います。 昨年度は新規団体の助成も増えたので、今期も新たな団体への助成も増やしていきたいと考えています。
賛助会員の募集	自分達が行っている社協活動の周知のため、チラシの内容を更新し、町内会を通じて配布します。またイベント等では『リーフレット』や『社協ニュース』などを配布し、賛助会員の新規会員増につながるよう模索します。
年末たすけあい運動	町内会を通じて募金のお願いをしています。要援護者への慰問金のお届けは新羽地区民生委員・児童委員協議会の方々にご協力をいただいております。社会福祉団体、社会福祉施設への助成も行います。
自主事業	① 認知症への理解を深めるきっかけ作りとして、認知症支援のシンボルカラーである『オレンジ色』の花を新羽地区に植栽します。 ② 子どもの居場所づくりにつながるイベントを田団体と協力しながら行います。
総会・会議	総会を年1回5月に行います。また月1回常務理事会を開催し、各事業について審議をし、決定します。会議には監事にご出席いただきます。事務局会議は随時開催します。その他、区、市の社協会議・事務局会議等に出席します。